8. 図書館のあゆみ

		図書館のうごき	市民の取り組み
昭和20年（1945年）	3月	豊中市立図書館開館（市役所内に併設）	
昭和22年（1947年）	10月	桜塚元町に独立開館（現在の福祉会館の場所）	
昭和23年（1948年）	4月	G.H.Q.のC.I.E.（民間情報教育局）図書室を併設	
昭和24年（1949年）	4月	個人館外貸出開始	
昭和25年（1950年）	5月 7月 9月	動く図書館による巡回貸出開始 図書館条例制定 図書館規則制定、図書館協議会発足	
昭和27年（1952年）	9月	大阪アメリカ文化センター豊中分館併設 （C.I.E.図書室廃止）	
昭和29年（1954年）	10月	動く図書館運行開始（昭和36年10月「とよ1号」と命名）	
昭和30年（1955年）	5月	10周年記念行事開催	
昭和33年（1958年）	9月 10月 11月	大阪アメリカ文化センター豊中分館閉鎖 岡町北5-12（現在の岡町図書館所在地）に移転、一部開館 閲覧室開室	
昭和34年（1959年）	1月 7月	施設改修完了、全面開館 こども室開設	
昭和35年（1960年）	1月	こども室貸出開始	12月「動く図書館利用者の会」発足（昭和53年4月に「図書館利用者の会」となる）
昭和36年（1961年）	10月 11月	動く図書館「とよ2号」運行開始 貸出文庫開始	
昭和37年（1962年）	12月		「動く図書館利用者の会」が豊中市議会に「豊中市南部地区に図書館を設立することについて請願」を提出、採択
昭和38年（1963年）	2月 11月		「とよ読書会」発足 「動く図書館利用者の会」が図書館設置及び動く　図書館更新について陳情書提出
昭和40年（1965年）	10月	20周年記念行事開催	
昭和41年（1966年）	5月 8月		豊中市議会に「豊中市立図書館の改築に関する請願について」が提出され、翌月採択 「豊中読書会」発足
昭和42年（1967年）	11月		第1回豊中･東大阪交歓読書会開催
昭和43年（1968年）	8月	蛍池分室開設（旧蛍池公民館内・後にほたる図書室に改称）	
昭和44年（1969年）	2月 10月	新館建設工事着工 新館第1期工事完成	
昭和46年（1971年）	2月		「子どもの本を読む会」発足（5月から「豊中子ども文庫連絡会」（以下「豊子連」）となる）
昭和47年（1972年）	6月 8月 9月	 新館第2期工事着工 七福子ども図書室開室	「千里（豊中地区）に図書館をつくる会」発足 「新千里西町の自治会連合協議会」が、図書館設置に関する陳情書を市に提出 「千里（豊中地区）に図書館をつくる会」が 約1万7千人の署名とともに、豊中市議会に「豊中新千里地区図書館設置に関する請願書」を提出、翌月採択
昭和48年（1973年）	7月 8月 12月	新館第2期工事完成 障害者サービス（対面朗読）開始 団体貸出室開設	1月 柴原子ども文庫開設 3月「千里（豊中地区）に図書館をつくる会」が、千里図書館（仮称）建設についてのお願いを提出
昭和49年（1974年）	6月 8月 12月	庄内図書館（庄内文化センター）工事着工 小曽根分室開設（小曽根センター内・後におぞね図書室に改称） 労働会館内図書室開室	
昭和50年（1975年）	3月 5月 6月 7月 9月 10月	七福子ども図書室閉室 柴原分室開設（柴原会館内・後にしばはら図書室に改称） 労働会館内図書室閉室 庄内図書館開館・従来の市立図書館を岡町図書館に改称 岡町図書館に点字図書コーナー開設 30周年記念行事開催	6月「そよ風文庫」活動場所確保の陳情を始める
昭和51年（1976年）	6月 11月		「そよ風文庫をそだてる会」発足 「豊子連」が「子どもと本のつどい」開催（昭和61年より図書館との共催事業となる） 「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出
昭和52年（1977年）	1月 2月	千里図書館（千里文化センター（仮称））建設工事着工 千里図書館準備室設置	「豊中市立大池小学校PTA」が螢池地区市立図書館設置について陳情書提出
昭和53年（1978年）	4月 5月 8月 11月	千里図書館開館 点字図書貸出開始 連絡車運行開始 学級文庫へ配本開始	「豊子連」文庫活動援助金要望
昭和54年（1979年）	7月		「豊子連」陳情書提出（活動費支援・場所） 「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出
昭和55年（1980年）	4月 9月	郵送・宅配貸出開始 「豊子連」に補助金を交付 「文庫活動育成推進協議会」発足 声の図書（現在の音訳図書）の貸出開始	「豊子連」が育成団体となる 10月「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書を提出 11月「豊子連」が文庫支援に関する要望書提出

		図書館のうごき	市民の取り組み
昭和56年（1981年）	2月	図書館協議会「図書館システムを完成させるための長期計画について」答申	
	7月	「豊子連」と共催による第1回「子どもと本のまつり」開催	
	10月	「児童文化講座」開催（平成5年より「おはなしボランティア養成講座」へ）	「豊子連」が文庫への支援、4館構想に関する要望書を提出
	11月		「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出
昭和57年（1982年）	1月	「子どもへの語りかけ入門講座」開催（平成4年より「出前講座」へ）	10月「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書提出
	12月	庄内図書館でレコード貸出開始	12月「豊子連」が文庫への支援、読書環境の充実、土日開館に関する要望書提出
昭和58年（1983年）	11月	千里図書館でカセットテープ貸出開始	10月「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書提出 「豊子連」が文庫への支援、土日開館、図書室増設等に関する要望書提出
昭和59年（1984年）	4月	図書館協議会「答申の具体化方策としての学校施設（空き教室）等の活用について」提言	10月「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書提出 11月「豊子連」が文庫への支援、土日開館、図書室増設、バリアフリー等に関する要望書提出
昭和60年（1985年）	10月	40周年記念行事開催	「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が要望書提出
	11月		「豊子連」が文庫への支援、土日開館、図書室　　増設、バリアフリー等に関する要望書提出
昭和61年（1986年）	2月		「身近にとしょかんがほしい会」が発足、北部地域図書館新設について陳情書提出
	4月	日曜全日開館（第1、2、4日曜）、夜間貸出開始（貸出室）	「身近にとしょかんがほしい会」が北部地域図書館設置について要望書提出
	7月	いぶき図書室開設（青年の家いぶき内）	「身近にとしょかんがほしい会」が北部地域図書館建設について陳情書・要望書提出
	9月	（仮称）北部図書館（現在の野畑図書館）開館準備室設置	
	10月	図書館協議会「北部図書館にかかる建築計画大綱について」（建議）	「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書提出
	11月		「豊子連」が文庫への支援、土日開館、図書館増設、バリアフリー等に関する要望書提出
昭和62年（1987年）	2月		「身近にとしょかんがほしい会」が北部地域図書館の備品等について要望書提出
	6月	（仮称）北部図書館建設工事着工	8月「身近にとしょかんがほしい会」が北部地域図書館の運営について要望書提出
	10月		「豊子連」が文庫への支援、土日開館等、図書館サービス充実に関する要望書提出 「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出
昭和63年（1988年）	6月	野畑図書館開館（コンピュータシステム運用開始） 野畑図書館でCDの貸出開始	
	8月	日曜全日開館（全週開館、嘱託職員採用）	
平成元年（1989年）	10月		「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出 「豊子連」が文庫支援、図書館サービスの向上、学校司書に関する要望書提出
	11月	千里図書館コンピュータシステム導入（千里・野畑オンライン開始）	「そよ風文庫をそだてる会」要望書提出 「どうしても図書館が欲しい会」（東豊中図書館）発足
		庄内図書館でCD貸出開始	
平成2年（1990年）			「豊子連」が文庫支援、図書館サービスの向上、学校司書に関する要望書提出
	3月		「どうしても図書館が欲しい会」が図書館増設について陳情書提出
	5月		「どうしても図書館が欲しい会」が図書館設置について要望書提出
	10月	図書館協議会「豊中市における図書館施設計画について」（提言）	9月「豊子連」が岡町図書館改修に関するお願い提出
平成3年（1991年）	2月	「お話し指導者派遣事業（出前お話し会）開始	
	3月	「対面朗読講座」実施	6月「どうしても図書館が欲しい会」が（仮称）千里図書館東豊中分館設置に関する要望書提出
	7月	岡町図書館大改修による休館	
	10月	（仮称）東豊中図書館準備委員会設置	対面朗読グループ「ヴォイス」結成
	11月	庄内図書館コンピュータシステム導入（庄内・千里・野畑間オンライン開始）	「そよ風文庫・そよ風文庫をそだてる会」が文庫支援に関する要望書提出
平成4年（1992年）			「豊子連」が文庫支援、図書館サービスの向上、学校司書に関する要望書提出
	3月	全平日夜間貸出開始（貸出室）	2月「どうしても図書館が欲しい会」が(仮称)千里図書館東豊中分館の備品購入に関する要望書提出
	5月	岡町図書館改修工事完成・開館、コンピュータシステム導入（4館オンライン開始）、世界のこどもの本の部屋設置	6月「暮らしの中に生きる図書館を望む会」が服部地区図書館設置に関する要望書提出
	8月	庄内図書館改装工事のため休館 （仮称）東豊中図書館建設工事着工	10月「学校図書館を考え専任司書配置を願う市民の会」(以下「市民の会」）発足
	9月	北摂3市（吹田・箕面・豊中）相互貸借巡回車制度開始	
	10月	（仮称）庄内幸町図書館建設工事着工 絵本とおはなしについて出前講座開始	11月「どうしても図書館が欲しい会」が（仮称）千里図書館東豊中分館の運営に関する要望書提出

		図書館のうごき	市民の取り組み
平成5年（1993年）	1月	「録音図書作成講座」実施	
	3月	庄内図書館内部改装工事完成	「どうしても図書館が欲しい会」が、図書館設置に関するお願い提出
	5月	図書館協議会「豊中市における図書館サービスのシステム化について」提言	
	6月	市内小・中学校への学校司書配置始まる（7月より団体貸出開始） 動く図書館を利用し学級文庫へ団体貸出開始	
	10月	「おはなしボランティア養成講座」開始（現在の「子どもと本をつなぐボランティア講座」）	音訳ボランティア「グループ・エコー」結成
	11月	東豊中図書館・庄内幸町図書館が分館・分室として開館　（全館オンライン）	10月「豊子連」が図書館網充実・図書館サービスに関する要望書提出
平成6年（1994年）	1月		「豊子連」が館外・館内サービスの充実、全市図書館網の充実、学校図書館、病院図書室に関する要望書提出
	5月	図書館協議会「豊中市立図書館における児童サービスの在り方について」提言	おはなしボランティアグループ結成（後「おはなしボランティアポケット」と命名）
	9月	特別養護老人ホーム「豊中グリーンヒル」にて出前朗読会開始（同時に団体貸出開始）	10月「豊子連」が「豊中市立図書館における児童サービスの在り方について」の提言の実現に関する要望書提出
平成7年（1995年）	1月	震災被害のため、岡町6日、庄内3日、野畑1日、庄内幸町7日間臨時休館、他の館は即日開館	
	3月	50周年記念行事開催	10月「豊子連」が図書館網充実、図書館サービスに関する要望書提出
平成8年（1996年）	3月	『資料集・豊中の図書館50年』発行	
	12月	大阪府立図書館コンピュータシステム（OL-NET）へのオンライン検索開始 岡町図書館でＣＤ貸出開始	10月「豊子連」が館外・館内サービスの充実、全市図書館網の充実、学校図書館、病院図書室、府の文庫活動費補助の存続に関する要望書提出
平成9年（1997年）	5月	図書館協議会「豊中市立図書館における高齢者サービスのあり方について」提言	
	8月	千里図書館でＣＤ貸出開始	10月「豊子連」が図書館網充実・図書館サービスに関する要望書提出
	11月	（仮称）服部図書館建設工事着工	
	12月	図書リサイクル制度発足	
平成10年（1998年）	2月	第1回個別リサイクルフェア開催	
	6月	動く図書館を利用した施設サービス開始（保育所1）	
	8月	東豊中図書館でＣＤ貸出開始	
	12月	（仮称）高川図書館建設工事着工	10月「豊子連」が図書費増額、BM存続、館外・館内サービス、病院図書室、学校図書館、'94提言の達成状況に関する要望書提出
平成11年（1999年）	1月	服部図書館が岡町図書館の分館として開館	「豊子連」が図書費増額、BM存続、館外・館内サービス、病院図書室、学校図書館、'94提言の達成状況に関する要望書提出
	4月	行財政改革第1期実施計画に伴い、岡町図書館管理係が企画管理係に名称変更、庄内、千里、野畑図書館の係を廃止	
平成12年（2000年）	4月	資料の選書及び整理作業を集中化 （岡町、野畑図書館の2館が担当）	「豊子連」「市民の会」螢池図書館について要望書提出
	6月	高川図書館が庄内図書館の分館として開館	
平成13年（2001年）	1月	行財政改革第1期実施計画に伴い、動く図書館事業縮小 （図書館車1台、ステーション数44→22）	
	3月	多言語版利用案内作成 デイジー図書およびプレクストークの貸出開始	
	4月	市立図書館のｗｅｂサイト開設、インターネットでの蔵書検索が可能になる 図書館間の本格的な物流システム開始 （8館間を1日2回運行、原則として月曜日を除く週6日）	
	5月	市立図書館学校図書館間資料運搬システム開始	「豊子連」結成30周年を迎える
	6月	図書館協議会「豊中市立図書館における多文化サービスのあり方について」意見書	
	11月	インターネットによる団体向け蔵書検索サービスの開始	「豊子連」30周年記念講演会開催
平成14年（2002年）	2月		「豊子連」が文庫支援及び子ども読書活動推進計画の策定に関する要望書提出
	4月	「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰受賞（岡町図書館）	「豊子連」が「すべての子どもたちに読書のよろこびを―豊中子ども文庫連絡会30年の記録―」を発行
	6月	図書館協議会「豊中市立図書館における広域利用について」意見書	12月「豊子連」が文庫支援及び図書館サービス、螢池図書館・市政図書室設置、子ども読書活動推進計画の策定に関する要望書提出
平成15年（2003年）	3月	ほたる図書室閉室	
	4月	岡町図書館館内奉仕係、館外奉仕係はそれぞれ館内サービス係、館外サービス係に名称変更 図書館コンピュータシステム大規模リプレイス資料の選書及び整理作業を野畑図書館に集中化	「市民の会」要望書提出
	5月	螢池図書館が野畑図書館の分館として開館. 同時に箕面市立萱野南図書館と広域利用サービスの試行実施 （平成15年5月6日～平成17年3月末） 螢池図書館開館に伴い、動く図書館ステーション数削減（ステーション数22→18）	
	7月	「豊中市子ども読書活動推進計画策定検討会議」設置（平成17年10月廃止）	8月「地球ママくらぶ」が「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業」を協働提案
	9月	インターネットによる個人利用者向け予約受付サービスの開始	
	10月	「えほんはじめまして」（４か月児健診を活用した乳幼児サービス）の試行実施	12月「豊子連」が文庫支援及び図書館サービス、市立豊中病院図書室、子ども読書活動推進計画の策定、市政図書室設置に関する要望書提出

		図書館のうごき	市民の取り組み
平成16年（2004年）	4月	動く図書館を利用した施設サービス11ヶ所になる（保育所6、養護学校（現在の支援学校）2、留守家庭児童会1、障害児通園施設2）	「豊中図書館の未来を考える会」発足
	5月	「豊中市子ども読書活動推進計画策定委員会」設置	8月「豊中図書館の未来を考える会」が「千里のまちにふさわしい図書館構想をつくる－人と情報、人と人を繋ぐ図書館－」を協働提案 10月「豊中図書館の未来を考える会」要望書提出
	6月	図書館協議会「子ども読書活動推進について」意見集約	11月「豊子連」が文庫支援及び図書館サービス、市立豊中病院図書室、千里図書館建替、市政図書室設置に関する要望書提出
平成17年（2005年）	1月	利用者カードに有効期間（5年間）を設け、登録更新開始	「豊中図書館の未来を考える会」要望書提出
	3月	図書館協議会「これからの豊中市立図書館の運営の在り方について」提言 「豊中市子ども読書活動推進計画」策定	
	4月	協働事業提案制度「リサイクル本の活用による図書館の活性化と地域における共生を推進するための事業」検討開始 市内全小・中学校５９校に学校司書配置 螢池図書館と箕面市立萱野南図書館との広域利用サービスの試行延長（平成20年3月末まで）	
	7月	「しょうないモデル事業実行委員会」（愛称「しょうないＲＥＫ」）立ち上げる	
	9月	「新しい千里図書館・公民館のあり方を考える市民井戸端会議（仮称）」設置（10月に「豊中市新千里図書館・公民館創造会議」と改称）	
	10月	「豊中市子ども読書活動推進会議」設置	12月「豊子連」が文庫支援及び市民との協働、図書館サービス、市立豊中病院図書室、千里図書館建替、市政図書室設置に関する要望書提出
	11月	60周年記念行事開催	
平成18年（2006年）	6月	「平成17年度（2005年度）豊中市新千里図書館・公民館創造会議中間報告書」発表	
	8月	「豊中市子ども読書活動推進計画実施計画」策定 大阪府北部豪雨のため岡町図書館臨時休館	
	9月	地域館4館（岡町・庄内・千里・野畑図書館）において土日と重なる祝日開館を開始 市政施行70周年記念　文字・活字文化振興事業「とよ読書会」500回記念講演会開催	
	10月	千里図書館（新千里文化センター（仮称））建設工事着工	12月「豊中図書館の未来を考える会」が図書館活動改訂に関する要望書提出
	11月	「豊中市子ども読書活動推進連絡協議会」設置	
平成19年（2007年）	3月	箕面市との広域利用サービスの試行実施の延長と拡大（試行期間：平成19年3月15日～平成21年3月31日、対象館：豊中市立螢池・千里図書館、箕面市立萱野南・西南図書館） 高川図書館にてビデオ貸出開始	「豊子連」が子ども読書活動推進に関する要望書提出
	6月	図書館協議会「豊中市立図書館における評価のあり方について」提言	
	10月	「しょうないモデル事業実行委員会」が「しょうないＲＥＫ」に改称	
	12月	「豊中市新千里図書館･公民館創造会議」最終提言	「豊中図書館の未来を考える会」が子ども読書支援事業に関する要望書提出
平成20年（2008年）	2月	千里図書館が千里文化センター「コラボ」内にオープン	「豊子連」が図書購入、子ども読書活動推進、図書館サービスに関する要望書を提出
	3月	おぞね図書室閉室	
	7月	しばはら図書室閉室	
	10月	動く図書館の愛称を市民公募	
	11月	動く図書館「とよ1ぷっくる」運行開始 図書館利用者アンケート調査実施	
	12月	バス図書室（豊島西小内）オープン	
平成21年（2009年）	3月	図書館コンピュータシステム大規模リプレイス Webサイトリニューアル・バナー広告事業開始	「豊子連」が図書購入、子ども読書活動推進、図書館サービスに関する要望書を提出
	4月	図書館評価検討委員会開催（６月まで）計４回	
	6月	図書館評価検討委員会、評価内容公開	
	8月	文部科学省「図書館・博物館における地域の知の拠点推進事業」受託（～平成22年３月）	
	9月	ｅレファレンス開始	
	10月	レシート広告事業（商店街「初金市」）開始 動く図書館車体広告開始	11月「豊子連」が図書購入、子ども読書活動推進、教育振興計画をふまえた図書館施策の実施に関する要望書を提出
	12月	図書館メールマガジン配信開始	
平成22年（2010年）	3月	北摂アーカイブス公開開始 豊中新聞記事見出し検索サービス開始 『動く図書館60周年誌』発行	
	4月	地域館4館（岡町・庄内・千里・野畑図書館）の祝日開館実施 「庁内仕事応援サイト」を庁内情報共有システム内に開設	
	6月	地域情報アーカイブ化事業実行委員会設立 （「図書館・博物館における地域の知の拠点推進事業」が市の単独事業に）	
	10月	とよなかブックプラネットプロジェクトチーム発足	「豊子連」が図書購入、子ども読書活動推進、市民と共にある図書館づくりに関する要望書を提出
	11月	「豊中市子ども読書活動推進計画第１期実施計画評価報告書」発行	

		図書館のうごき	市民の取り組み
平成23年（2011年）	2月	「豊中市子ども読書活動推進計画第２期実施計画」策定	
	4月	読書振興課新設、とよなかブックプラネット事業を継承 教育委員会の全体事業として「とよなかブックプラネット事業推進委員会」発足。	「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
		学校図書館専任職員が読書振興課所属となる 庄内幸町図書館２階を「学校図書館支援ライブラリー」として機能変更（～平成29年３月）	
	5月	吹田市との広域利用サービス（試行）貸出開始　対象館：豊中市立千里・東豊中・高川図書館、吹田市立千里・江坂・ちさと（千里山・佐井寺）図書館（～平成29年６月）	
	7月	市制施行75周年記念事業「手塚治虫文庫」開設　（～平成24年３月）	
	8月	「えほんはじめまして」（４か月児健診を活用した乳幼児サービス）において絵本の提供を開始。ブックスタート事業「えほんはじめまして」となる	
	10月	「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用し、「医療・健康情報」（岡町）「多文化共生」（庄内）「ビジネス・就業」（千里）「子育て・DV」（野畑）等の資料の充実をはかるとともに、各種パスファインダーを作成・配布	11月「豊子連」が図書購入、ブックスタート事業、子ども読書活動推進、市民と共にある図書館づくりに関する要望書を提出
	12月	市制施行75周年記念事業としてとよなかブックプラネット事業中間報告（フォーラム）開催	
平成24年（2012年）	6月	豊能地区三市二町図書館広域利用（試行）を開始　（～平成29年６月）	
		インターネットサービスでの乳幼児向けパスワード発行開始	
	8月	「生涯学習と生涯スポーツの推進に関する市民意識調査『スポーツの推進』と『図書館サービスの向上』のために」郵送によるアンケート実施	
	9月	来館者アンケート実施（～10月）	11月「学校図書館を考える市民の会」が「豊中図書館の未来を考える会」に合流
		「図書館の新しい管理業務等を通じた就労困難者等就職促進事業」ICタグ貼付作業を全館で実施（～平成25年3月）	「豊子連」が図書購入、ブックスタート事業、子ども読書活動推進、市民と共にある図書館づくりに関する要望書を提出
	12月	「知的探究合戦 めざせ！図書館の達人」開始	
平成25年（2013年）	1月	学校図書館物流便週1回から2回に増便 岡町図書館耐震工事　館外サービス室を臨時の子ども室とした（～3月終了） 図書館協議会図書館評価部会開催（外部評価）～4月 計4回	
	2月	「子ども読書活動フォーラム」を開始（於:ローズ文化ホール）	
	4月	学校図書館等読書活動支援システムの本稼働 吹田市との広域利用サービスにおいて対象館を拡大	
	5月	「豊中市立図書館の運営状況に関する評価報告書」公開	
	6月	「豊中図書館の未来を考える会」との共催による合同研修の実施 「図書館の力―住民に必要とされる図書館をめざして―」（講師：小林隆志氏）	
		図書館協議会「指定管理者制度（部分委託のあり方を含む）の導入について」答申 サピエ図書館（点字図書や録音図書の全国最大の書誌データベース）を活用した貸出開始 豊中駅前すてっぷ内に返却ポスト設置	
	7月	公共図書館司書と学校図書館司書との交流研修開始	
	11月	「就労困難者等による図書館管理サービス創出モデル事業」の実施（平成26年3月まで）	11月「豊子連」が図書購入、ブックスタート事業、子ども読書活動推進、市民と共にある図書館づくりに関する要望書を提出
平成26年（2014年）	3月	図書館コンピュータシステム更新 ＩＣタグを活用したＢＤＳ（貸出手続確認装置）導入 岡町・野畑・東豊中図書館にCD専用返却ポスト設置 図書館協議会「豊中市立図書館の今後の戦略的な施設配置について―特色ある図書館づくりや地域の知の拠点としての施設のありようなどをふまえて」答申 「豊中市立図書館の中長期計画（豊中市立図書館グランドデザイン）」を公表	2月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
		映画『じんじん』上映豊中実行委員会（NPO・市民団体・豊中市教育委員会）による上映会の実施 事務局；読書振興課（於：すてっぷホール、ローズ文化ホール、A&Hホール）	
	4月	分館（服部・高川・東豊中・螢池図書館）において土日と重なる祝日開館を開始 公共図書館司書と学校図書館司書の人事交流実施 公共図書館司書と他部局の事務職（司書資格保持者）の人事交流実施 岡町図書館に事務を集中化 広域利用サービスにおいてインターネットサービスでのパスワード発行開始	
	5月	文部科学省「図書館実践事例集」で豊中市の図書館事例紹介 （北摂アーカイブス、しょうないＲＥＫ、暮らしの課題解決支援、とよなかブックプラネット事業）	
	6月	読書振興課が岡町図書館内に移転 身体障害者雇用を図書館で開始（教育総務チーム所属）	11月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
	7月	公衆無線LANを全館で導入	12月「豊子連」が要望書を提出

		図書館のうごき	市民の取り組み
平成27年（2015年）	3月	セルフ貸出機を岡町・野畑・千里図書館に各4台、セルフ返却機を野畑図書館に1台、千里図書館に2台、予約ｅ棚（予約図書受渡システム）を千里図書館に導入	教育長、未来を考える会講演　大子連講座「学校図書館を学ぶ！～豊中からの発信～」（於：大阪市立図書館）
	4月	箕面市・池田市・能勢町・豊能町と「豊能地区三市二町による公共図書館広域利用」の本格実施を開始	
	5月	ビジネス就労支援サービスの一環で第１回「ビジネスゼミナール」を開催	
		CDの個人貸出可能枚数を２枚から４枚に変更、貸出延長も可能とした	
	8月	千里図書館が「子どもの読書活動優秀実践図書館」（文部科学省）表彰	11月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
	11月	第1回「子ども読書活動連絡会」を岡町図書館で開催	12月「豊子連」が要望書を提出
平成28年（2016年）	2月	70周年記念パネル展開催（於:市役所第二庁舎ロビー）	
		セルフ貸出機を庄内・東豊中・服部図書館に各2台、高川・螢池図書館に各1台導入	
		千里図書館で予約ｅ棚を活用した資料点検中の予約受取を実施	
	3月	「音楽あふれるまち　とよなか」の取組みで豊中市が文化芸術都市部門で文化庁長官表彰	
		図書館協議会「豊中市立図書館の「図書館サポーター」導入について」意見書	
	9月	「名誉市民・山田洋次ライブラリー」を岡町図書館で開設	
		国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを千里図書館で開始	
	10月	千里図書館月曜開館開始	
		高川図書館の多機能化	
		「りんごの棚」展示セット貸出開始	
		未来の会との共催による合同研修の実施 「図書館ＰＲ実践講座－豊中市立図書館職員のための味方づくり戦略入門－」（講師：仁上幸治氏）	
		学校図書館支援ライブラリーを庄内幸町図書館から移設 （調べ学習サポートバック→岡町図書館 教員支援用資料→螢池図書館）	11月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
		マルチメディアデイジー図書の貸出開始	12月「豊子連」が要望書を提出
平成29年（2017年）	3月	図書館サポーター養成講座を庄内図書館で開始	
	4月	図書館協議会「（仮称）南部コラボセンターにおける図書館機能について」提言	
		「庁内仕事応援サイト」を豊中市立図書館Webサイトに移動開設	
	6月	図書館サポーター養成講座を野畑図書館で開始	
	7月	利倉西センター図書室開室（バス図書室から移転） それに伴い動く図書館ステーション数削減（ステーション数 28→26）	
		北摂地区７市３町図書館広域利用サービス開始	
		庄内図書館で大阪市民への広域利用サービス開始	
		岡町図書館こども室の夜間開室を試行実施　～9月	
	8月	来館者アンケートの実施	
		岡町図書館空調工事（～11月）に伴い、参考室を9月まで休室	
	11月	庄内幸町図書館自習閲覧スペースの開設と図書館開館日の変更	「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
		図書館協議会図書館評価部会開催（外部評価）～3月 計４回	「豊子連」が要望書を提出
		国立国会図書館が配信する歴史的音源の提供サービスを岡町・千里図書館で開始	
		国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを岡町図書館で開始	
平成30年（2018年）	3月	図書館Webサイト上で貸出・予約一覧のダウンロード機能を追加	
		学校図書館等読書活動支援システム更新	
	6月	「大阪府北部地震」被害のため発生当日臨時休館（千里・高川・螢池図書館）	
	7月	岡町図書館こども室の夜間開室を試行実施　～８月	
	8月	台風20号のため15時より臨時休館	
	9月	台風21号のため臨時休館、岡町図書館は停電のため翌日も休館 台風24号のため臨時休館　野畑・高川・服部・東豊中図書館で避難所開設	
	10月	予約資料受取コーナーを東豊中・服部図書館に開設	11月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出 「豊子連」が要望書を提出
平成31年（2019年） /令和元年	2月	動く図書館「とよ1ぷっくる」車両更新	
	3月	図書館協議会「豊中市立図書館における中央図書館機能について」意見書	
	4月	動く図書館車・配本車運行業務委託の開始	
	6月	予約資料受取コーナーを野畑図書館に開設	
	7月	岡町図書館こども室の夜間開室を試行実施　～８月	
	8月	庁内に（仮称）中央図書館基本構想策定検討会議を設置	
	9月	東豊中図書館空調工事（～12月）のため休館	
		図書館の今後のあり方に関する市民アンケートの実施（郵送）	
	10月	図書館の今後のあり方に関する来館者アンケートの実施	11月「豊子連」が要望書を提出
		台風19号のため臨時休館	12月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出

		図書館のうごき	市民の取り組み
令和2年（2020年）	1月	図書館コンピュータシステム更新・Webサイトリニューアル 東豊中・服部・螢池図書館にセルフ貸出機を各１台増設、セルフ返却機を各1台導入	
	2月	公共施設マネジメント勉強会開催《（仮称）中央図書館基本構想の策定事業》 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため）図書館行事中止	
	3月	（　〃　）一部サービス停止　3/2～3/7 （　〃　）臨時休館　全サービス停止　3/8～3/24 （　〃　）一部サービス再開（予約資料貸出再開）3/25	
	4月	（　〃　）全サービス停止　4/8～5/11	
	5月	（　〃　）サービスの段階的再開　5/12～	
	6月	（　〃　）一部サービスを制限して開館　6/1～ 服部図書館空調工事（6/22～11/30）のため休館 有識者ヒアリング実施（～7月）《（仮称）中央図書館基本構想の策定事業》	
	7月	図書館関係団体ヒアリング実施（～8月）《　〃　》	
	9月	図書館の未来を考えるオンラインミーティング開催 （～11月 計4回）《（仮称）中央図書館基本構想の策定事業》	
	10月	動く図書館70周年 サービスの制限を緩和して開館　10/7～	11月「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出 「豊子連」が要望書を提出
	12月	高川図書館空調工事（12/7～令和3年5/31）のため休館	
令和3年（2021年）	1月	（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）集会室利用時間短縮 1/14～2/28 オンラインシンポジウム～図書館でつながる新たな可能性～開催《（仮称）中央図書館基本構想の策定事業》	
	2月	豊中市（仮称）中央図書館基本構想策定	
	3月	図書館協議会「豊中市立図書館における高齢者サービスのあり方について」報告書 青年の家いぶき改修工事のため、いぶき図書室休室 3/20～令和４年３/31）	
	4月	（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）臨時休館（予約資料の受け渡し、新規登録、電話や図書館Webサイトからのレファレンスなどは実施）　4/25～6/20	
	6月	（　〃　）一部サービスを制限して開館（館内資料の貸出再開。館内での閲覧など滞在につながる利用は不可）　6/21～	
	7月	岡町図書館にセルフ返却機1台導入、予約資料受取コーナーを開設　7/1～ （　〃　）段階的にサービスを拡充（館内滞在時間1時間以内での利用を呼びかける）　7/1～	
	8月	（　〃　）滞在時間30分以内の利用を呼びかける　8/2～ （　〃　）時間枠は設けず、できるだけ短時間での利用を呼びかける（座席利用・滞在利用などは不可）　8/25～ （仮称）中央図書館の整備に向けたサウンディング型市場調査の実施（11月結果公表）	
	10月	Web仮登録申請受付開始　10/1～ （　〃　）座席利用や滞在利用などを再開、集会室利用を用途や利用人数を制限して再開　10/1～	11月「豊子連」が要望書を提出
	12月	スマートフォンに利用者バーコード表示開始　12/1～	「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
令和4年（2022年）	3月	公民学連携勉強会開催《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》	1月「豊中の図書館を未来につなぐ会」要望書を提出
	4月	青年の家いぶき改修工事終了により、3階で予約受け渡しに特化した「いぶき（３階）サービス」を開始	
	6月	（仮称）中央図書館候補地選定等支援業務委託事業者の選定	
	7月	電子書籍貸出サービス（豊中市デジタル図書館）開始　7/1～	
	8月	野畑図書館参考室、空調設備老朽化のため臨時休室　8/3～9/21	
	9月	台風14号のため臨時休館	市民によるタウンミーティング「どうなる？豊中の図書館」開催（於：中部保健センター）
	10月	図書館ネットワークの未来を考えるワークショップ開催 （～11月 計4回　於：岡町図書館）《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》	
		螢池図書館にセルフ返却機1台導入、予約資料受取コーナーを開設　10/13～	11月「豊子連」が要望書を提出
	12月	図書館協議会図書館評価部会開催（外部評価）～3月 計4回	「豊中図書館の未来を考える会」要望書を提出
令和5年（2023年）	1月	庄内・庄内幸町図書館休館　1/16～ 豊中の図書館の未来を考えるシンポジウム開催（於：中部保健センター）《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》	市民によるタウンミーティング「どうなる？豊中の図書館」開催（於：中部保健センター）
	2月	庄内図書館、庄内コラボセンター内に移転開館（庄内幸町図書館閉館）　2/20～（2/14～プレオープン）	
	3月	豊中市立図書館みらいプラン（素案）市民説明会（於：蛍池センター）《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》 豊中市立図書館みらいプラン策定	豊中市立図書館みらいプラン（素案）出前講座（於：豊中団地）
	4月	電子雑誌閲覧サービス（豊中市デジタル図書館）開始　4/1～ 岡町図書館空調工事　4/3～5/31 野畑図書館空調工事・機能変更工事　4/24～7/20 豊中市立図書館みらいプラン市民説明会（於：岡町・高川図書館）《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》	市民によるタウンミーティング「どうなる？豊中の図書館」開催（於：文化芸術センター） 豊中市立図書館みらいプラン出前講座（於：野畑図書館）

		図書館のうごき	市民の取り組み
令和5年（2023年）	5月	豊中市立図書館みらいプラン市民説明会（於：蛍池公民館） 《（仮称）中央図書館基本構想関連事業》 （仮称）中央図書館整備計画等支援業務委託事業者の選定	
	6月	図書館協議会「豊中市立図書館における読書バリアフリーの取り組みのあり方について（報告）」	
	7月	岡町・東豊中図書館に乳幼児スペース（マット敷き）を設置 野畑図書館、1階に参考図書コーナーを、２階に自学自習スペースを設置　7/21～ 東豊中図書館に「もぐもぐ広場」の設置　7/21～	
	8月	岡町図書館に自学自習スペースの設置（試行）　8/1～8/23 台風7号のため臨時休館	
	9月	一時保育～図書館でほっと一息 私の時間～　試行（岡町・千里・野畑図書館）	
			10月 豊中市立図書館みらいプラン出前講座（於:東豊中図書館・曽根東センター） 11月 豊中市立図書館みらいプラン出前講座（於:豊中団地）
	11月	（仮称）中央図書館の第一優先候補地として阪急電鉄宝塚線曽根駅前の民有地を選定	
	12月	螢池図書館のリニューアル説明会（於:螢池図書館）	
令和6年（2024年）	1月	「ワークショップ（仮称）中央図書館をつくろう」（於:岡町・庄内コラボセンター・千里文化センター）	1月「豊子連」が要望書を提出
	2月	豊中駅図書サービスポイントを開設　2/6～	2月（仮称）中央図書館基本構想・豊中市立図書館みらいプラン出前講座（於:高川図書館）
	3月	（仮称）中央図書館の素案づくりに向けたアンケート（図書館関係団体・障害者関係団体・子育て世帯）～3/31　（中学生・高校生）～5/31	
	4月	一時保育～図書館でほっと一息 私の時間～　保育士を１名増員し、定員を拡大 野畑・東豊中図書館に自動販売機を設置	
	6月	螢池図書館機能変更工事　6/17～ （仮称）中央図書館の素案づくりに向けたLINEアンケート 6/7～6/11	
	7月	（仮称）中央図書館の素案づくりに向けた来館者アンケート 7/27～8/4 岡町図書館に自学自習スペースの設置（7/27～9/1）	